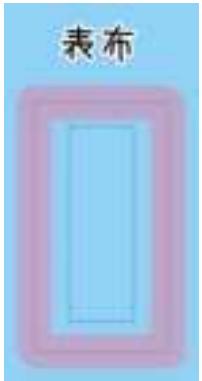


# 【作り方説明書】

## ダブルコートの型紙

<p>■詳細対応サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40cm ソフビ</li> <li>・ 50cm ソフビ</li> <li>・ 58cm ソフビ L,LL</li> </ul>	<p>■難易度</p> <p>イージー/ノーマル/【ハード】/ハード↑/エクストラ</p>
<p>■サンプル使用生地の厚み</p> <p>0.23mm-0.41mm</p>	<p>■用意するもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 普通～やや薄手の生地</li> <li>・ 薄手の生地(裏地用)</li> <li>・ スナップ</li> <li>・ くるみボタン</li> </ul>
<p>■手縫い可否</p> <p>OK</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 40cm ソフビ用 サイドポケット表布は型紙より大きめに切る。 周囲に解れ止め液を塗布、又はロックミシンで縫う。 ※40cm 用は裏布を使用しない為、表布×2枚のみでOK。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 50cm,58cm ソフビ用 サイドポケット表布は型紙より大きめに切る。 サイドポケット裏布は布に写さず、表布と同じくらいに切るだけよい。</li> </ul>

■布に書き写すパーツリスト

- ・40cm ソフビ用
- ①②袖 2枚→左右反転して 2枚
- ③④袖裏布 2枚→ //
- ⑤⑥スリーブストラップ 2枚→そのまま 2枚
- ⑦⑧後身頃 2枚→左右反転して 2枚
- ⑨⑩後身頃裏布 2枚→ //
- ⑪⑫後脇 2枚→ //
- ⑬⑭後脇裏布 2枚→ //
- ⑮⑯襟 2枚→そのまま 2枚
- ⑰⑱前身頃 2枚→左右反転して 2枚
- ⑲⑳前脇 2枚→左右反転して 2枚
- ㉑㉒前脇裏布 2枚→ //
- ㉓㉔サイドポケット 2枚→そのまま 2枚
- ㉕㉖前身頃裏布 2枚→左右反転して 2枚
- ㉗㉘見返し 2枚→ //
- ㉙ウエストストラップ 1枚→そのまま 1枚

合計：29枚 のパーツで構成

スリーブストラップとウエストストラップの型紙  
は共用

- ・50cm ソフビ、58cm ソフビ L,LL 用
- ①②袖 2枚→左右反転して 2枚
- ③④袖裏布 2枚→ //
- ⑤⑥スリーブストラップ 2枚→そのまま 2枚
- ⑦⑧後身頃 2枚→左右反転して 2枚
- ⑨⑩後身頃裏布 2枚→ //
- ⑪⑫後脇 2枚→ //
- ⑬⑭後脇裏布 2枚→ //
- ⑮⑯襟 2枚→そのまま 2枚
- ⑰⑱前身頃 2枚→左右反転して 2枚
- ⑲⑳前脇 2枚→左右反転して 2枚
- ㉑㉒前脇裏布 2枚→ //
- ㉓㉔サイドポケット 2枚→そのまま 2枚
- ㉕㉖サイドポケット裏布 2枚→ //
- ㉗㉘前身頃裏布 2枚→左右反転して 2枚
- ㉙㉚見返し 2枚→ //
- ㉛ウエストストラップ 1枚→そのまま 1枚

合計：31枚 のパーツで構成

※58cm ソフビ L,LL 用：

スリーブストラップとウエストストラップの型紙は共用

## ■ 必要な布量参考数値

## ダブルコートの型紙【40cmソフビ】

横90cm、110cm



## ダブルコートの型紙【40cmソフビ】 横140cm

縱20cm



縦20cm  
\*別布

## ダブルコートの型紙【50cmソフビ】 横90cm, 110cm

縦37cm

縦32cm  
\*別布

## ダブルコートの型紙【50cmソフビ】 横140cm

縦24cm

縦24cm  
\*別布

# ダブルコートの型紙【58cmソフビL,LL】

横90cm, 110cm

縦47cm



縦43cm  
\*別布



# ダブルコートの型紙【58cmソフビL,LL】

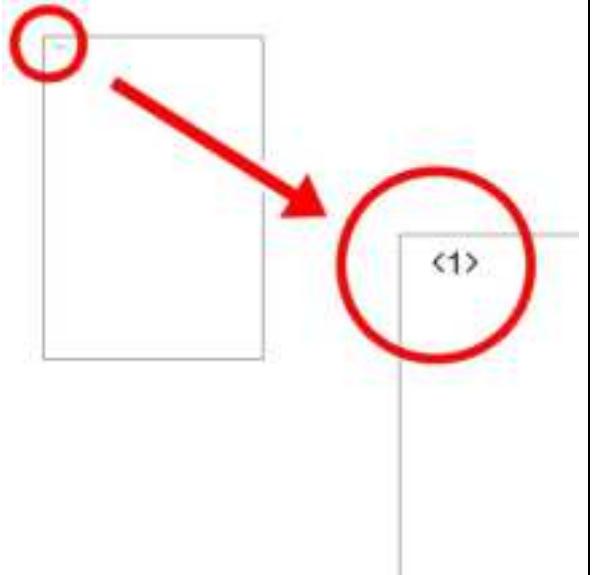
横140cm

縦32cm

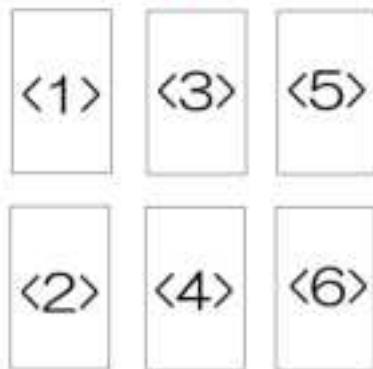
縦27cm  
\*別布

01. 型紙を貼り合わせる。※一例を挙げて説明しています。

- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。  
番号は型紙の左上に記載。  
※①～⑤の右図は全型紙共通で使用しています。  
**型紙の種類によって貼り合わせる枚数、数字は違います。**  
枚数、貼り合わせ数字については各型紙をご覧ください。



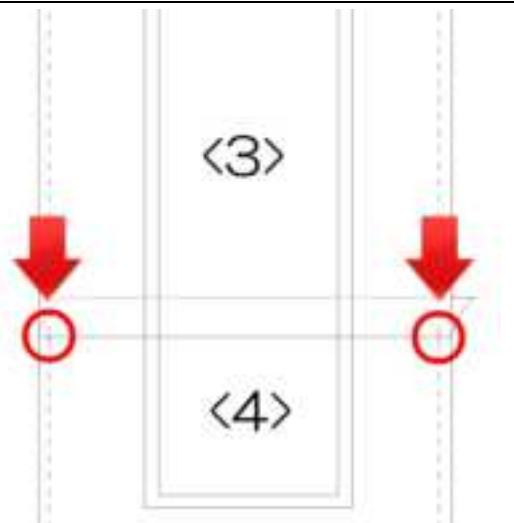
- ② <1>の型紙に記載されている通りに  
型紙を並べる。  
 「**青色の数字の型紙貼り合わせる**」  
 という箇所に記載。



- ③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

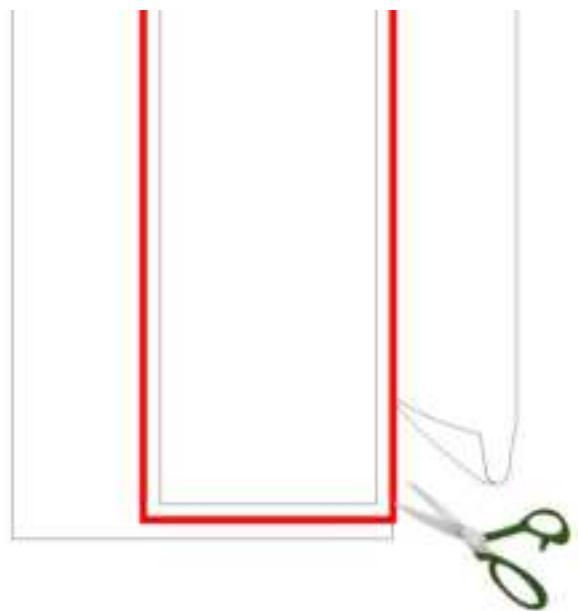


④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



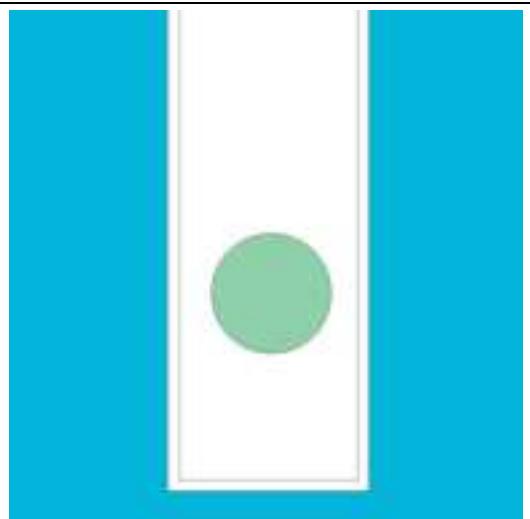
02. 型紙を切り取る。

02~07 の右図は全型紙共通で使用しています。



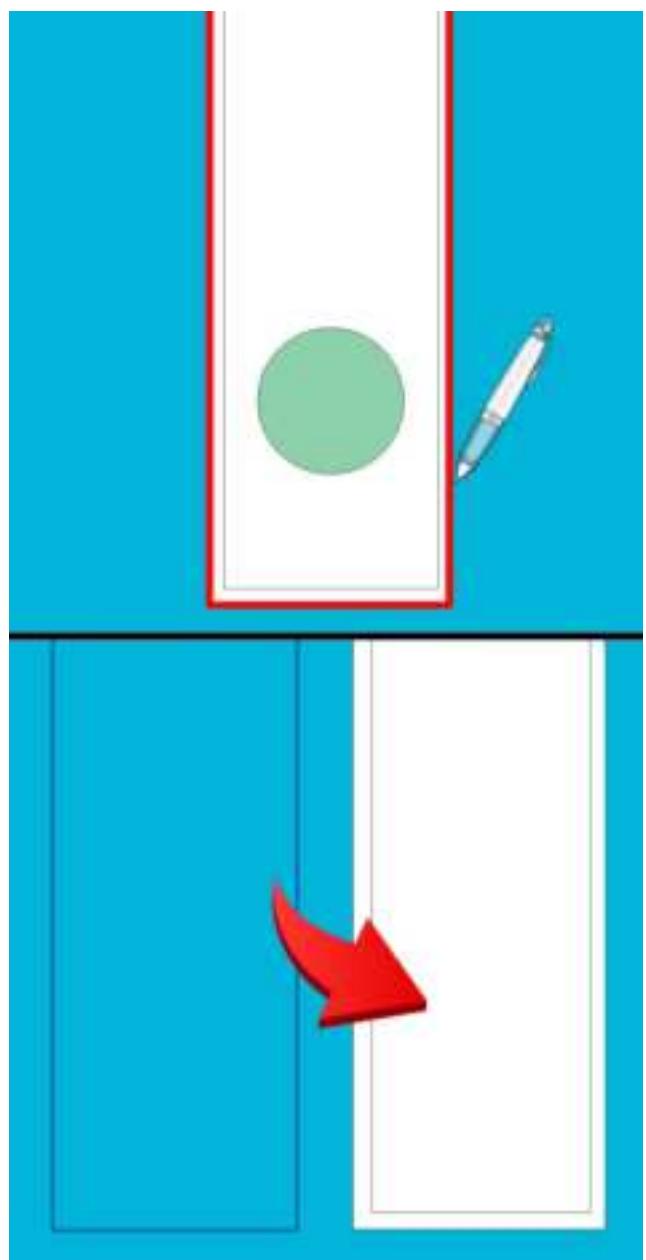
03. 布を裏にして型紙を置く。

まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。

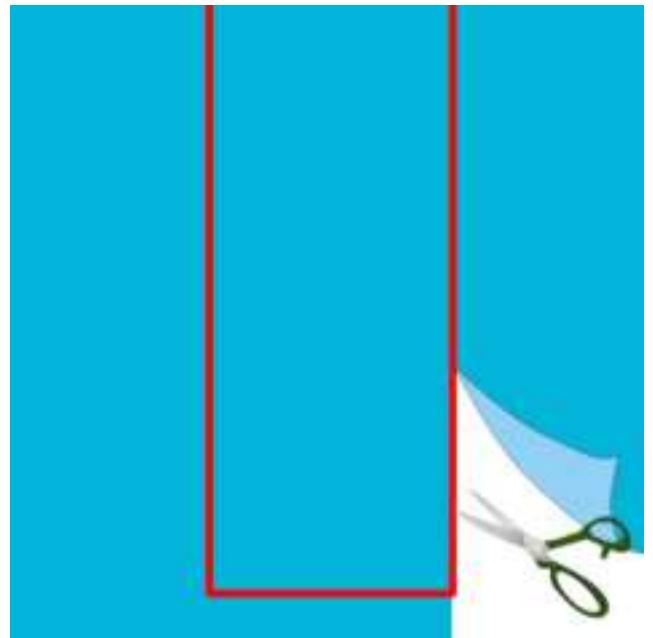


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。

- ※オススメのチャコペン
- ・カリスマシャープペンシル
  - ・クロバー 水性チャコペン

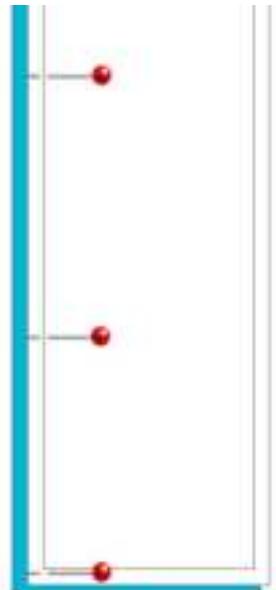


05. 04 で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれない様にするだけなので、  
細かくとめる必要はない。〕



## 07. “切りじつけ”をする。(①～⑧)

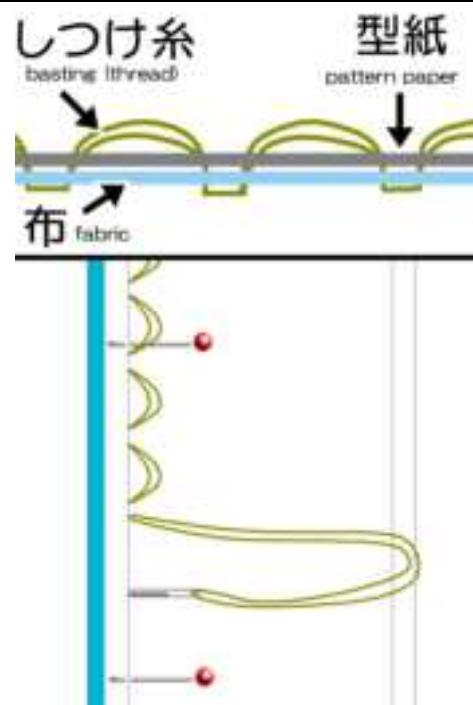
- ① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。  
〔玉止めはしない。〕



- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
- 型紙から刺す
  - 布を刺す
  - 0.3cm程度すくうように縫う
  - 型紙を刺す
  - 糸をたるませつつ1.5cm程度空けて再度型紙を刺す

A～Eを繰り返す。

〔上側はたるませて、下側の糸はたるませない。  
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さなくても良い。〕



布の表  
right side

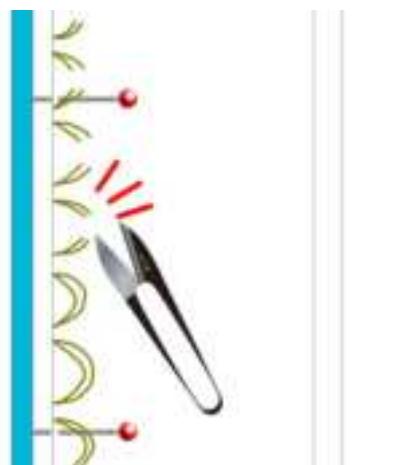
- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て  
+ に見えるように針を刺す。

型紙側  
Paper pattern side

合い印  
notches

布の表  
right side

④ 上側のたるませた糸を切る。



⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。



⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

〔 糸を抜き取らない様に注意。〕

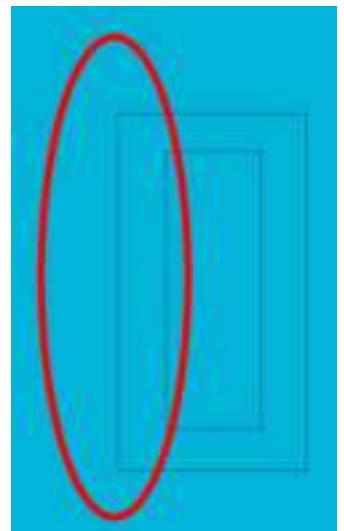


⑧ しつけ糸が抜けない様に、アイロンか指で糸を寝かせる。



※40cm ソフビ用は 09 へ。

08. サイドポケット×4 横、に解れ止め液を塗る。



Tips:解れ止め液の代わりに、半田ごてで布を溶かして切る方法もある。



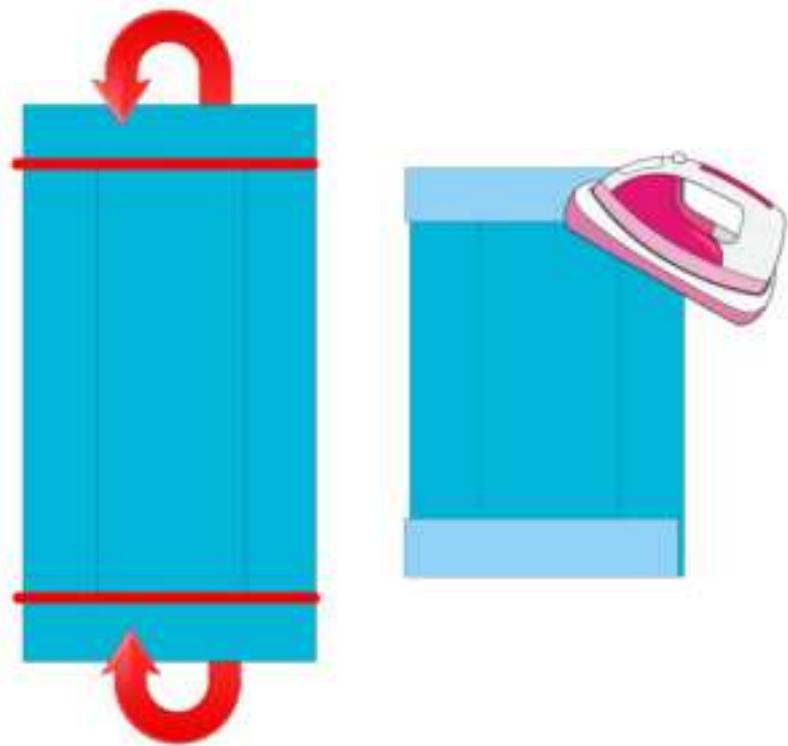
09. スリーブストラップ×2 とウエストストラップに  
ロックミシンか家庭用ミシンのジグザグで縫う。



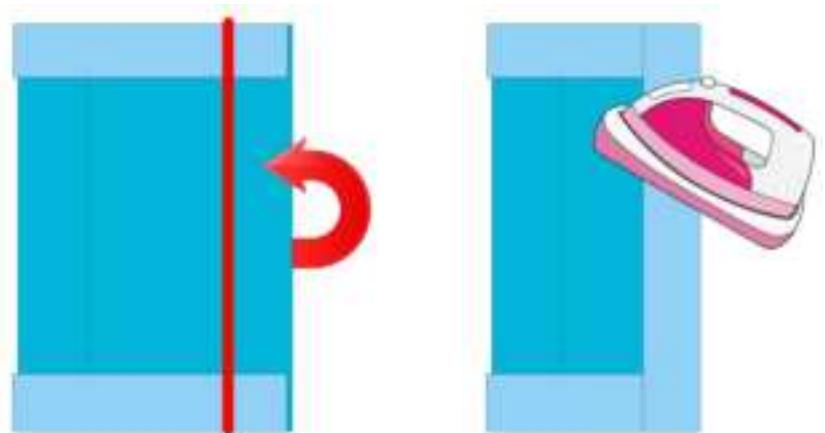
※50cm,58cm ソフビ用は 10 へ。

【40cm ソフビ用】

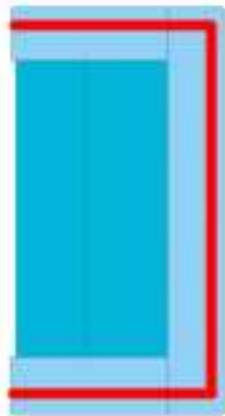
- ①サイドポケット×2 の上下を折ってアイロンをかける。



- ②サイドポケット×2 の縦の片方を折ってアイロンをかける。



③サイドポケット×2をコの字に縫う。

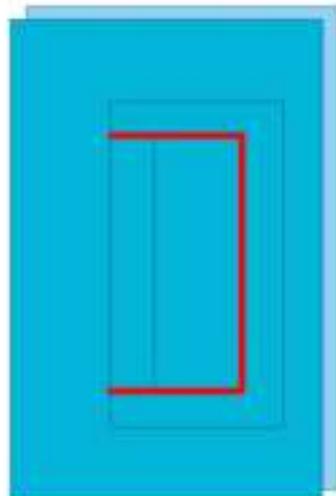


④縫ったところのしつけ糸を抜く。

⑤ 15 へ進む。

10. 表が内側になる様に、

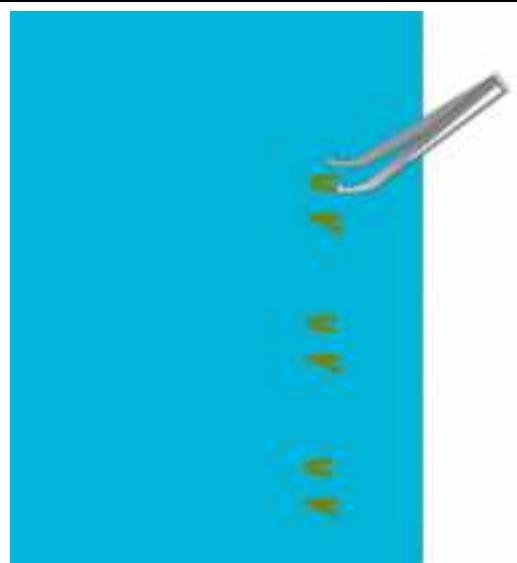
サイドポケットを表布と裏布を合わせて横以外を縫う。



11. 縫ったところのしつけ糸を抜く。

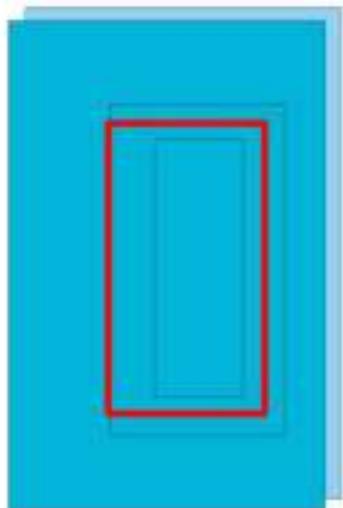
しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。

以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。



12. サイドポケット×2 の縫い代を 2mm にカットする。

〔 横は型紙通りの縫い代にする。 〕



---

13. サイドポケット×2 を表に返す。

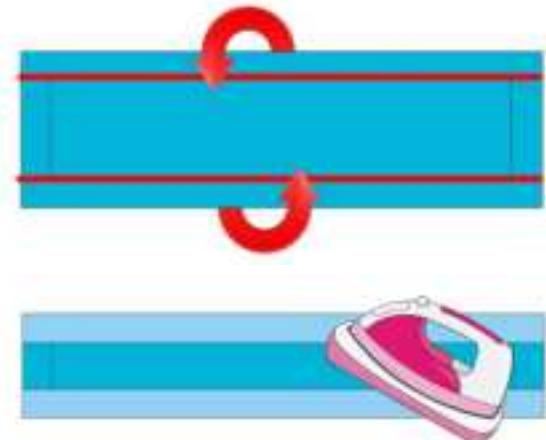


14. サイドポケット×2にアイロンをかける。



---

15. スリーブストラップ×2と、  
ウエストストラップの上下を折って、アイロンをかける。



---

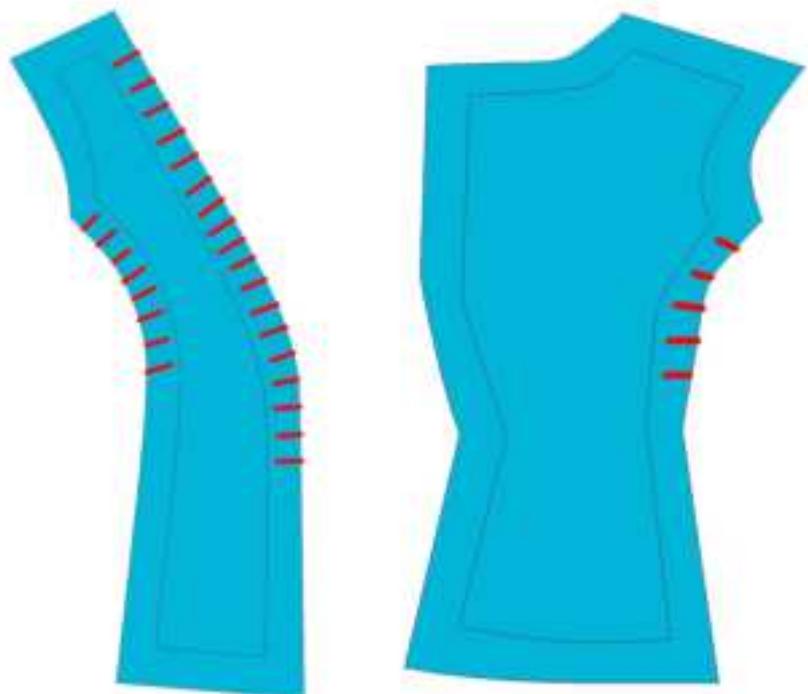
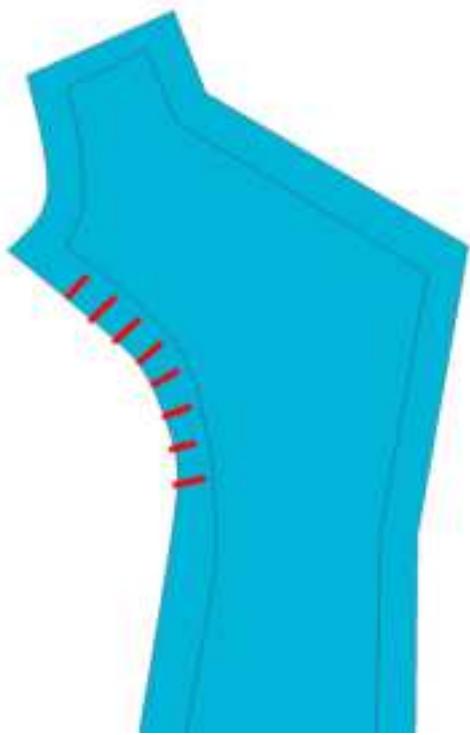
16. スリーブストラップ×2とウエストストラップの、  
縫を縫う。



- 
17. 前身頃×2、後身頃×2、前脇×2、後脇×2 の W に切り込みを入れる。  
〔W:ウエスト。胴体で一番くびれたところ。〕

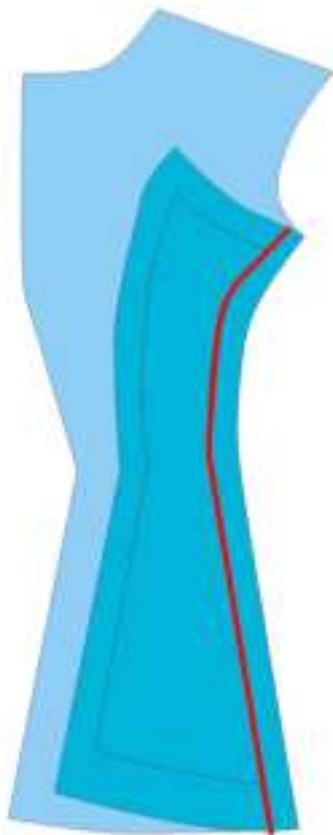
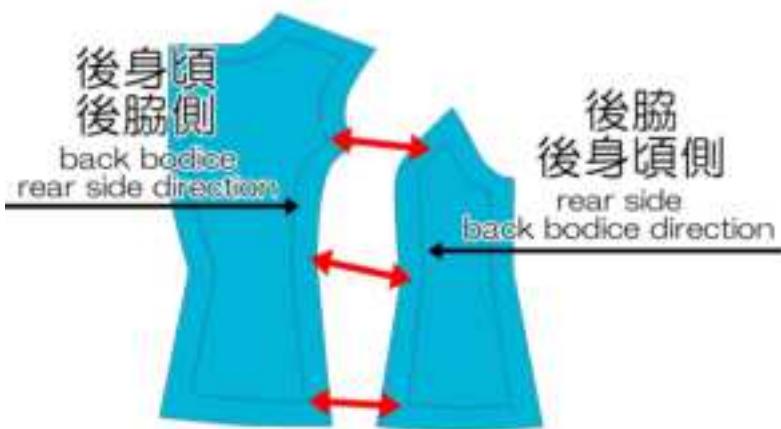


18. 前身頃×2、前身頃 裏布×2、後身頃×2  
のカーブに切り込みを入れる。



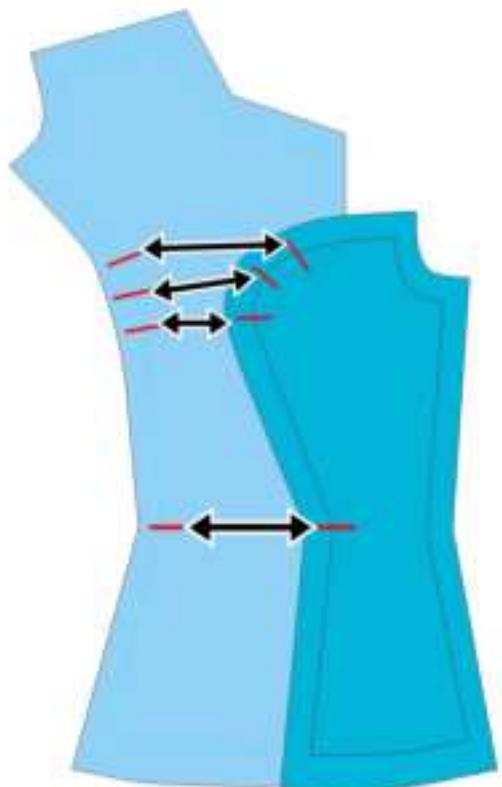
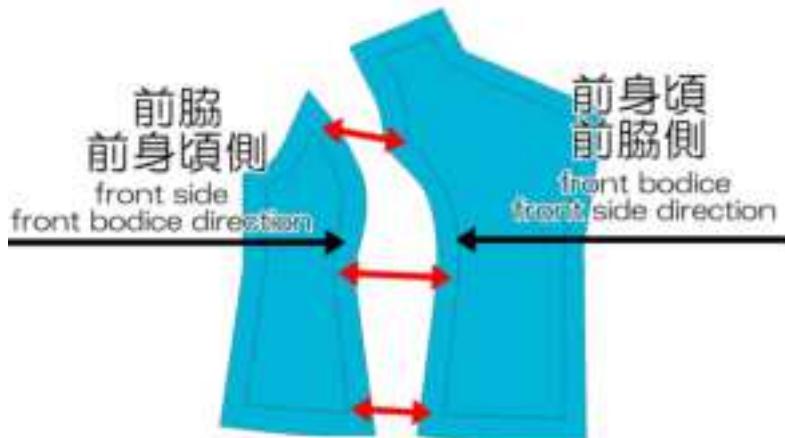
19. 表が内側になる様に、後身頸と後脇を合わせて縫う。

- 〔 反対側も同じように縫う。 〕
- 〔 ミシンで縫い辛い場合は先に仮縫いをするか、 〕
- 〔 ミシンをやめて手縫いでも OK。(前身頸も同様) 〕



20. 前身頸と脇の W、三 を、目印に表が内側になる様に合わせて縫う。

- 〔 反対側も同じように縫う。 〕



21. 縫い代を前身頃に倒して、アイロンをかける。

〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕

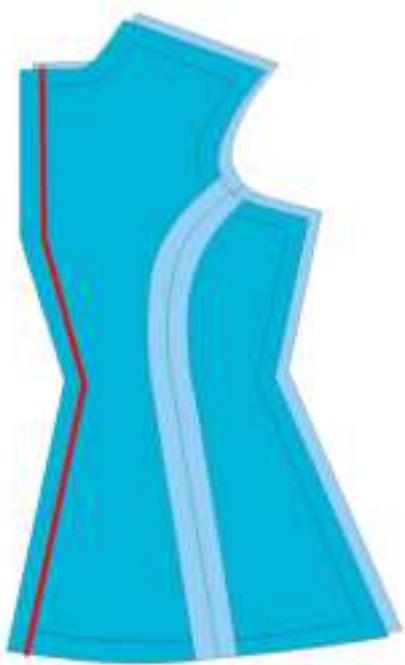


22. 後身頃と、後脇の縫い代を開いてアイロンをかける。

〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



23. 表が内側になる様に、後身頃同士を合わせて縫う。



---

24. 23で縫ったところの縫い代を、  
左右に開いてアイロンをかける。



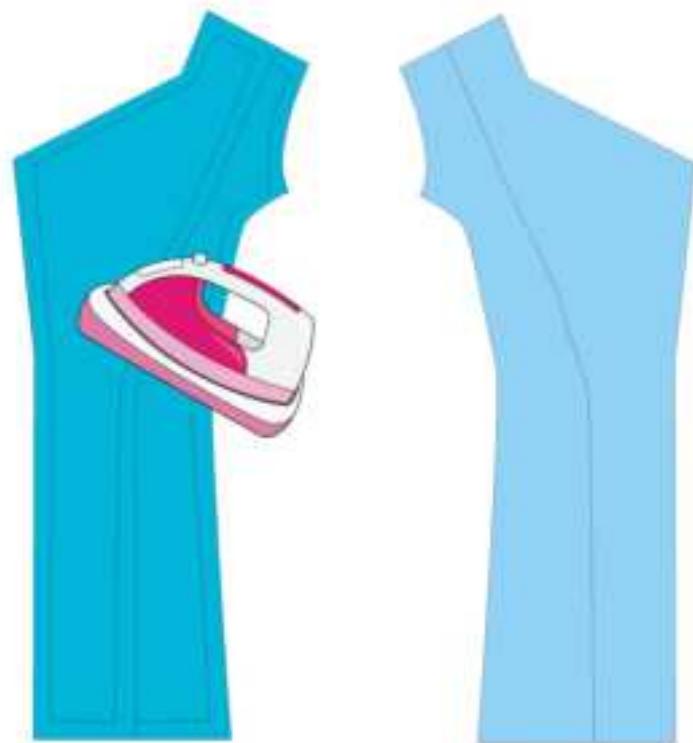
25. 表が内側になる様に、見返しと裏布前身頃を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。〕



26. 縫い代を裏布前身頃側に倒してアイロンをかける。

〔 反対側も同じようにアイロンをかける。〕



下から見た時

View from below

前身頃  
裏布  
front bodice  
Lining fabric

見返し  
facing

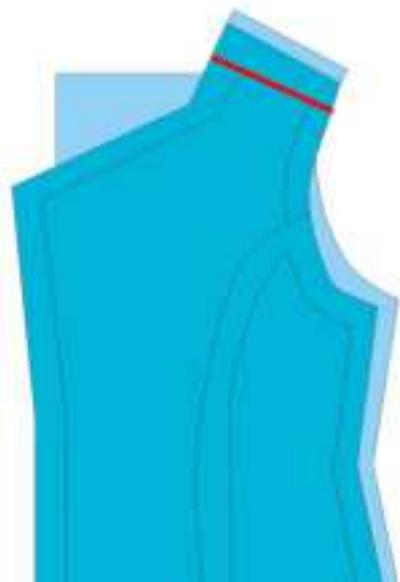
27. 裏布も同じように進める。

28. 前身頃と後身頃の肩を、中が表になる様に合わせて縫う。

〔反対側も同じように縫う。〕

表布は表布同士、裏布は裏布同士で合わせる。

表布と裏布を一緒に縫ってしまうと、**この後の工程が出来なくなる**為注意。



29. 28 で縫った肩の縫い代を開いてアイロンをかける。

〔反対側も同じようにアイロンをかける。〕

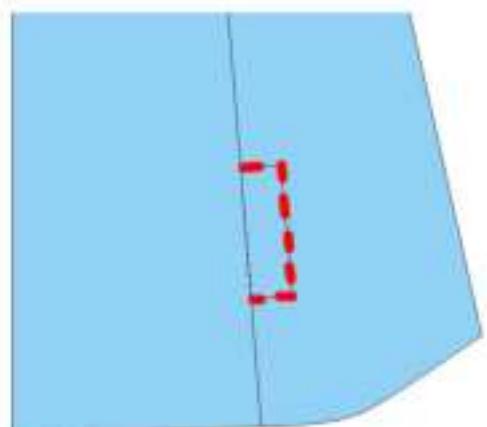
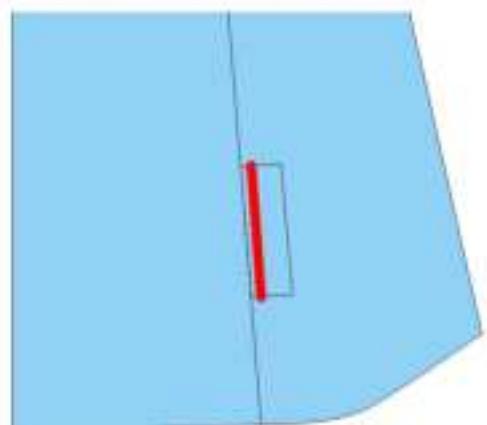
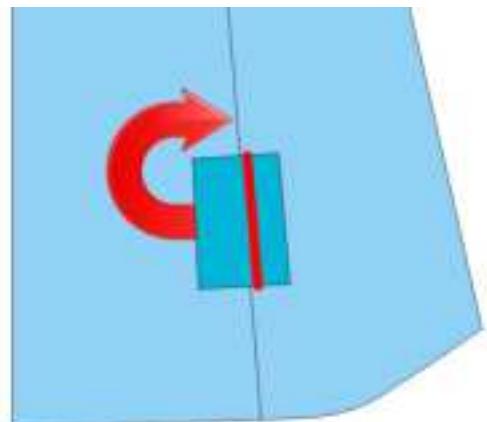


## 30. 前身頃(表)にサイドポケットを縫い付ける。

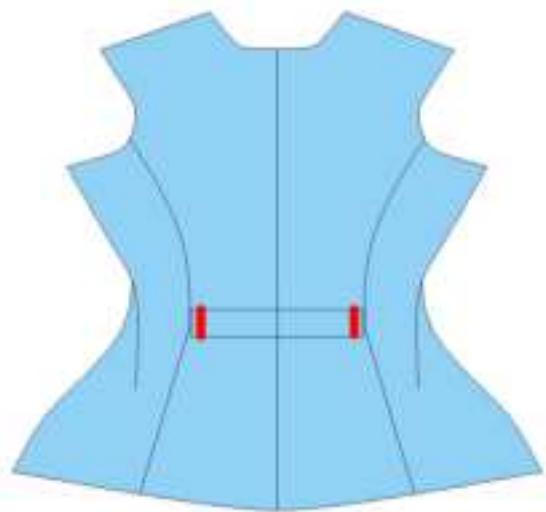
反対側も同じように縫う。

縫い付ける位置が表からでは分かり辛い時は、  
消えるチャコペンで薄く表から縫い付ける線を引くと  
良い。

ミシンで縫い辛い場合や、縫い目が目立つと  
思う場合はまつり縫いでもOK。

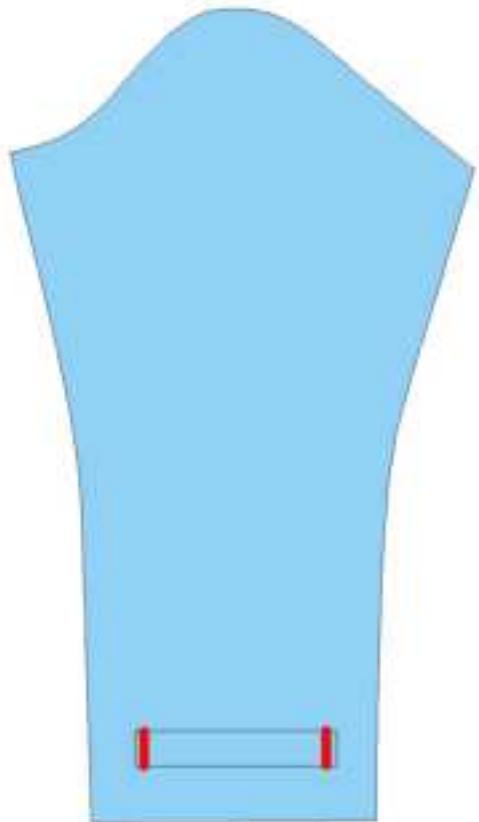
31. スリーブストラップ×2と  
ウエストストラップの両サイドを折る。

32. 後身頃(表)にウエストストラップを縫い付ける。



33. 袖(表)にスリーブストラップを縫い付ける。

〔 反対側も同じように縫う。〕

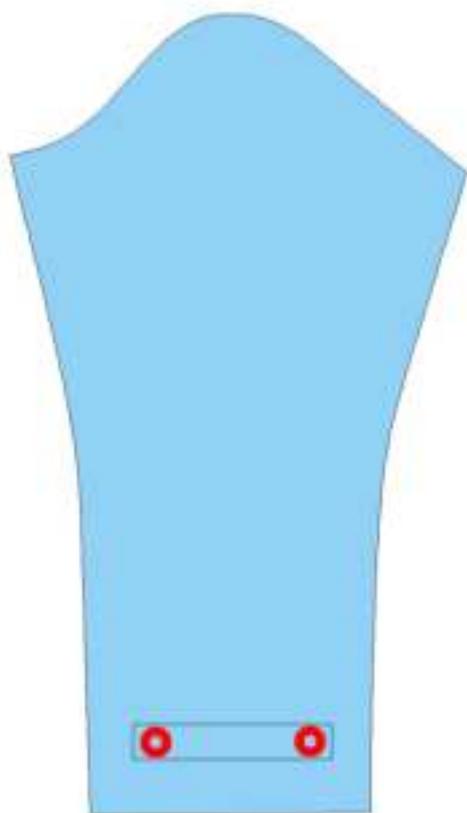


34. 袖パーティに飾りボタンをつける。

反対側も同じように縫う。

直径 7mm 以上のボタンをつける場合、

後の工程で縫い辛くなる場合があるため注意。



35. 前身頃×2 の、右図の位置に切り込みを入れる。

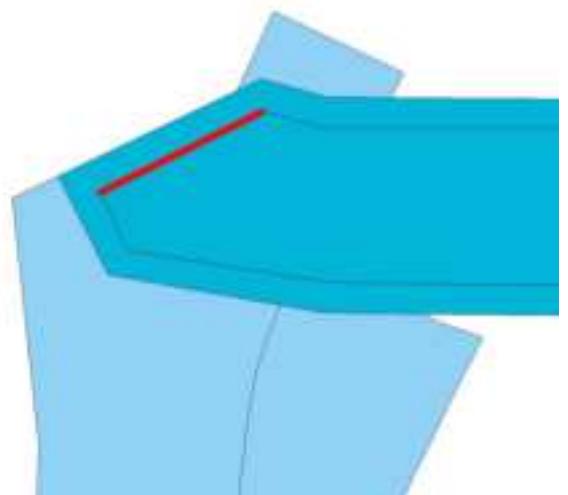
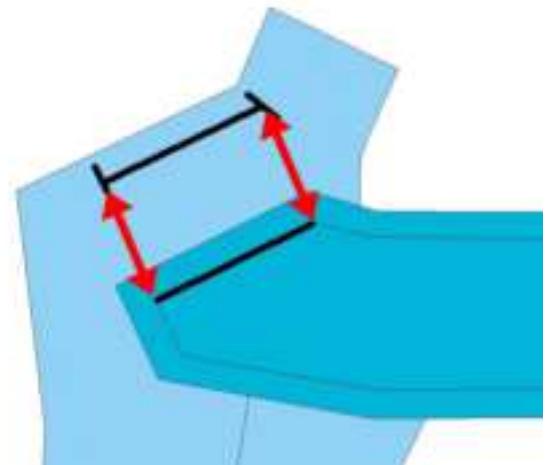


36. 後身頃の襟のカーブに切り込みを入れる。



37. 表が内側になる様に前身頃の線と、襟の線を合わせて縫う。

- 反対側も同じように縫う。
- 線から縫い目がはみ出さない様にする。
- 縫い終わりは、ミシンの速度を落とすか手縫いにする  
と失敗が少ない。

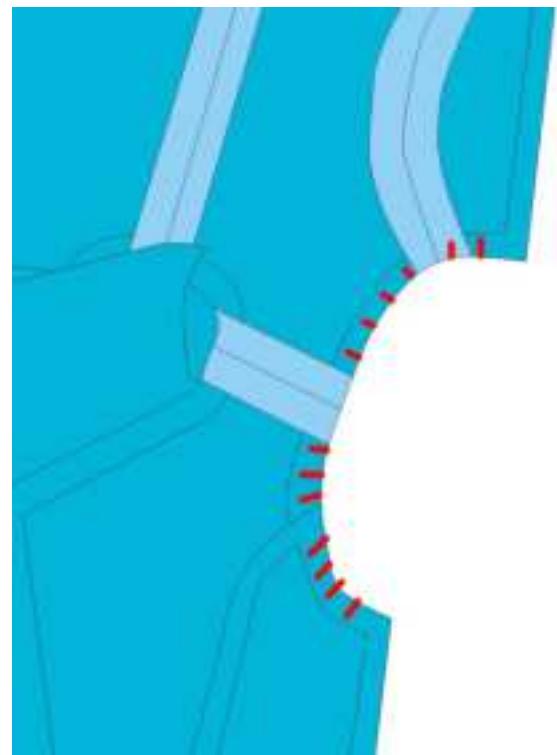


38. 表が内側になる様に前後身頃の線と、襟の線を合わせて縫う。

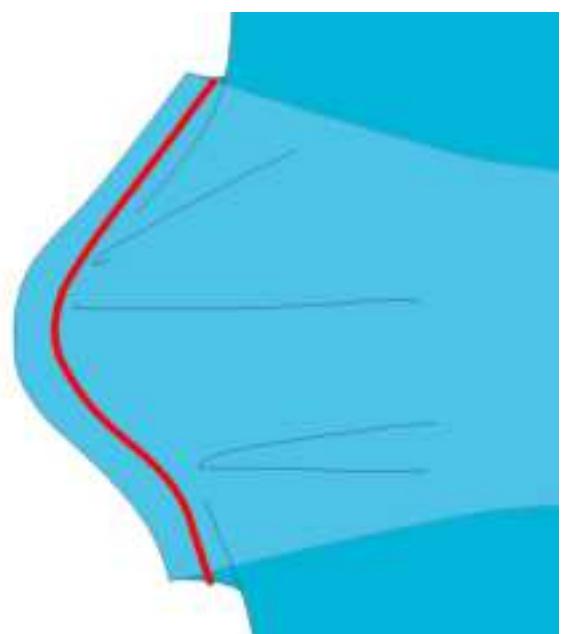
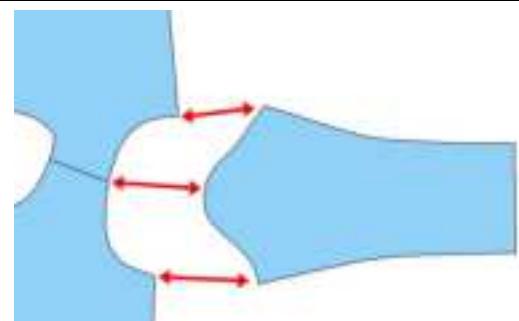
- 線から縫い目がはみ出さない様にする。
- 縫い終わりは、ミシンの速度を落とすか手縫いにする  
と失敗が少ない。



39. 袖ぐり(袖を付ける為の身頃側のカーブ)に  
切り込みを入れる。  
〔 反対側も同じように切り込みを入れる。〕



- 
40. 表が内側になる様に、袖と袖ぐりを合わせて縫う。  
〔 反対側も同じように縫う。  
ミシンで縫い辛い場合は先に仮縫いをするか、  
手縫いでもOK。〕



41. 40で縫った縫い代を袖側に倒して、アイロンをかける。

〔 反対側も同じように縫う。 〕



横から見た時

Side view



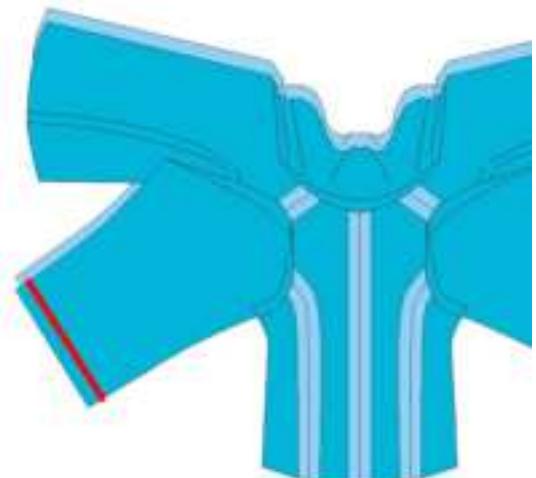
42. 裏布も同じように進める。

〔 サイドポケット、ウエストストラップ、  
スリーブストラップは表布のみ。 〕

43. 表が内側になる様に、

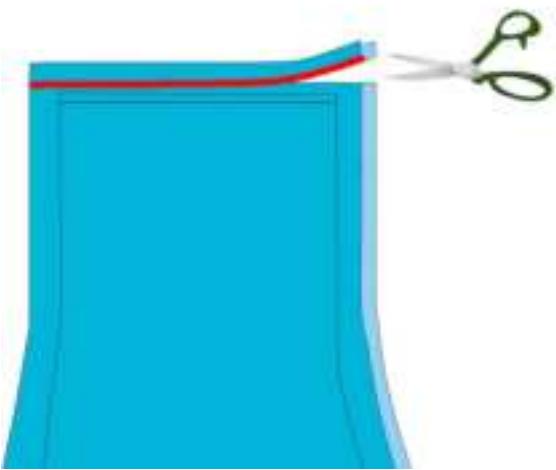
表布の袖口と裏布の袖口を合わせて縫う。

〔 反対側も同じように縫う。 〕



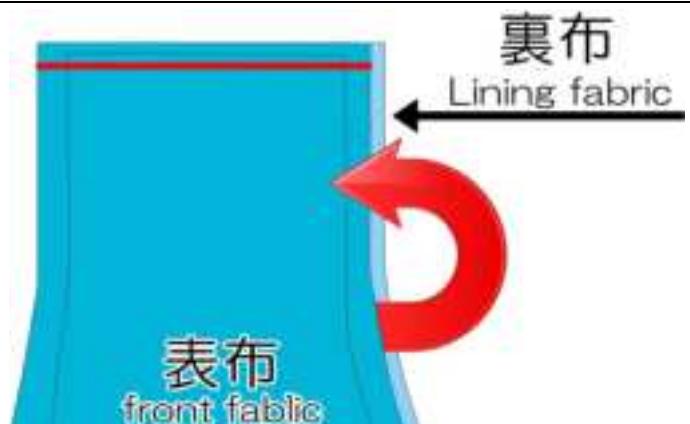
44. 縫い代を、43で縫った線から3mm外側でカットする。

〔反対側も同じように縫う。〕



45. 折り返し線で表布を折る。

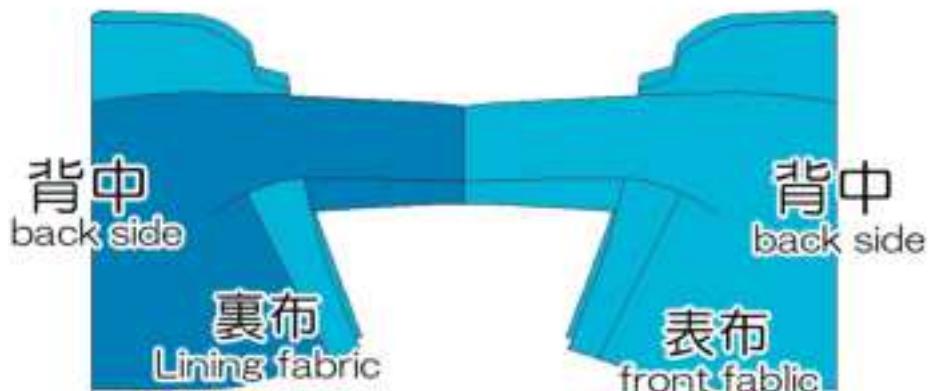
裏布が表布より少し内側になり、  
袖口から裏布が飛び出し辛くなる。  
表に縫い目が見える“ステッチ”は縫わない。  
縫ってしまうと、  
この後の工程が出来なくなる為注意。



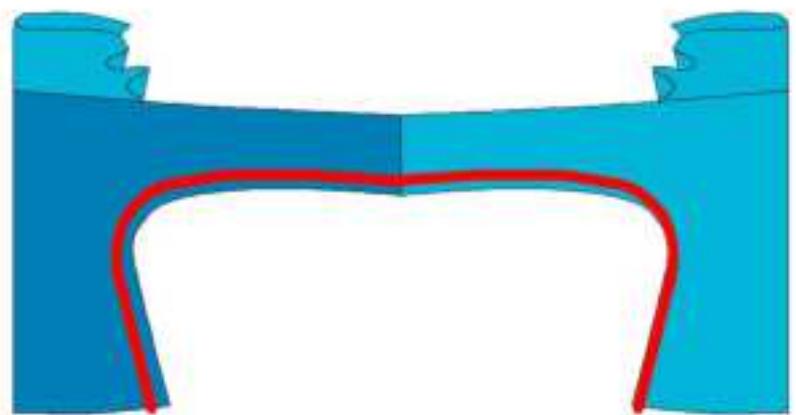
46. 45で折ったところにアイロンをかける。  
 [ 反対側も同じようにアイロンをかける。 ]



47. 表が内側になる様に、  
 表布、裏布それぞれ背中で折る。



48. 裏布脇→裏布袖→表布袖→表布脇  
 の順に縫う。



49. 反対側も同じように縫う。

50. 後身頃側に縫い代を折ってアイロンをかける。



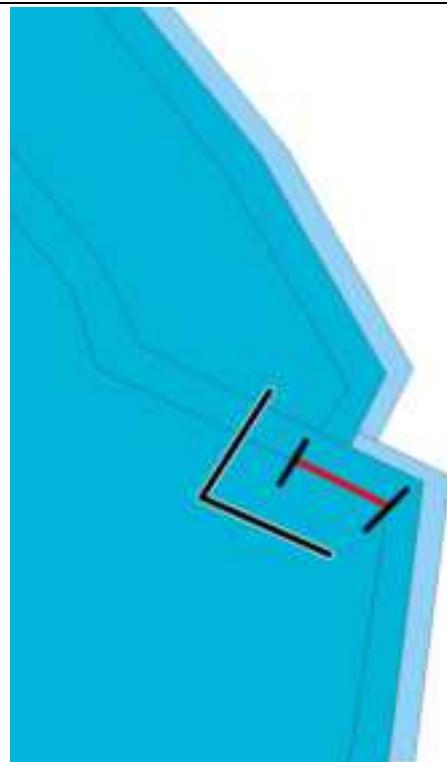
51. 表が内側になる様に図の様に身頃を合わせ、  
繋がった袖を身頃の裾部分に移動する。

〔身頃を合わせる時に、袖が捻じれない様に注意。〕



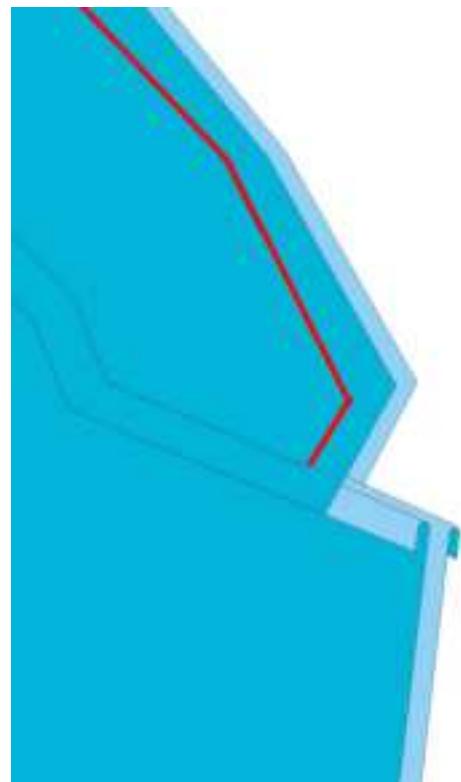
52. 襟の“<”の字の下部を縫う。

〔反対側も同じように縫う。  
身頃と襟の縫い代は避ける。  
縫い目がはみ出さない様にする。  
縫い終わりは、ミシンの速度を落とすか手縫いにすると失敗が少ない。〕



## 53. 襟の残りの部分を縫う。

- 反対側も同じように縫う。
- 身頃と襟の縫い代は避ける。
- 縫い目がはみ出さない様にする。
- 縫い終わりは、ミシンの速度を落とすか手縫いにする  
と失敗が少ない。



## 54. 53で縫った角から、後身頃の開き止まりまで縫う。

- 袖を一緒に縫わない様に注意。
- 身頃と襟の縫い代は避ける。

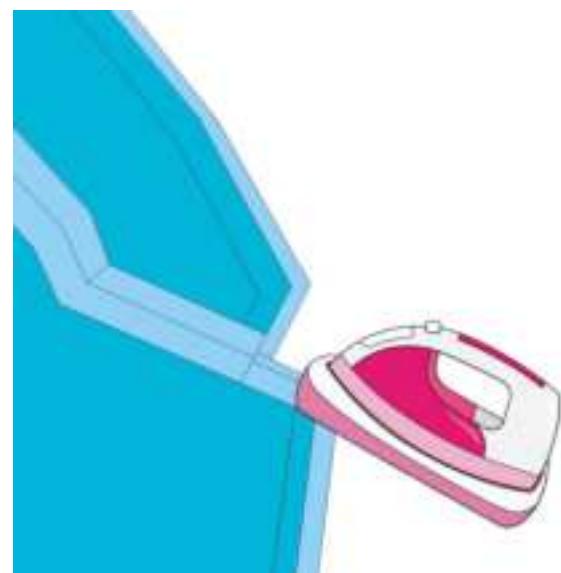


## 55. 身頃の開きにアイロンをかける。



56. 襟の縫い代を左右に開いてアイロンをかける。

〔 反対側も同じようにアイロンをかける。 〕

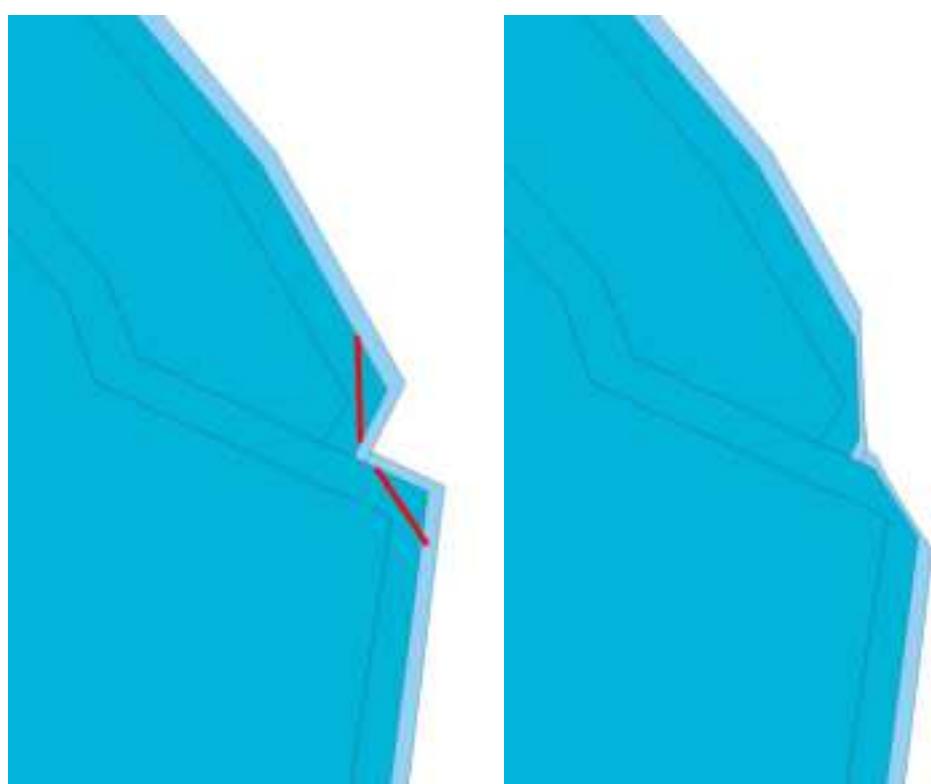


---

57. 襟の角をカットする。

〔 反対側も同じようにカットする。 〕

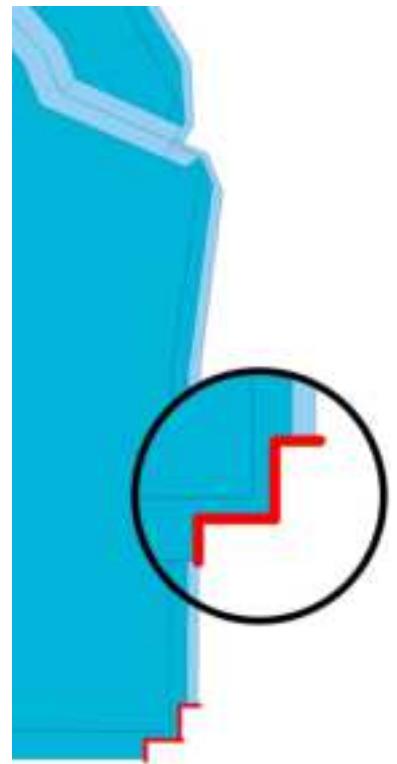
出来上がり線から 2mm くらい外側。



58. 前身頃の角をカットする。

〔 反対側も同じようにカットする。

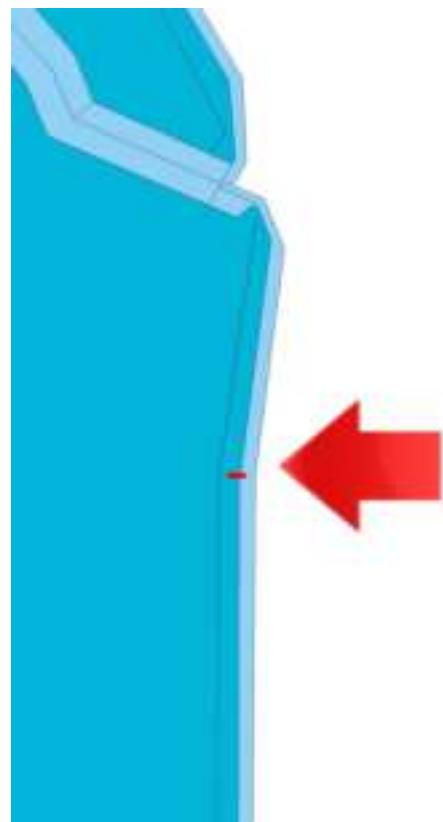
出来上がり線から 2mm くらい外側。



59. 前身頃の“く”の字にくびれたところに

切り込みを入れる。

〔 反対側も同じように切り込みを入れる。



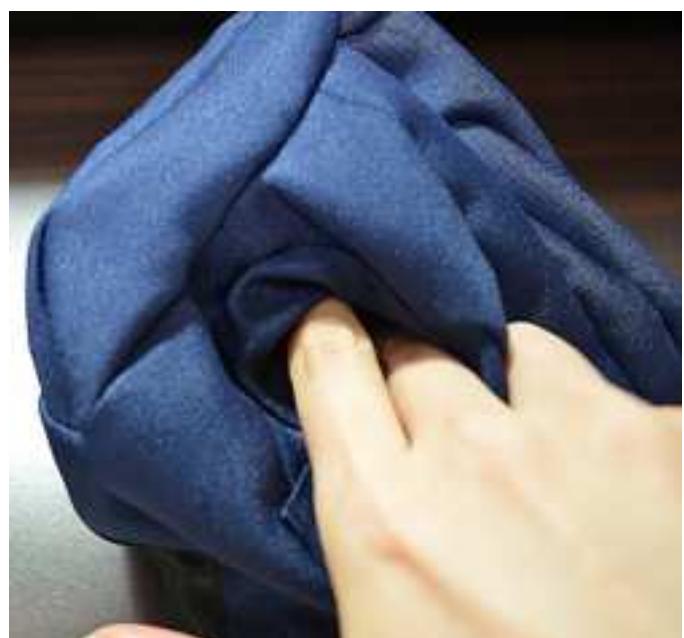
60. 身頃裾の開きから表に返す。

〔袖の表布と裏布両方が中に入った状態になる。〕



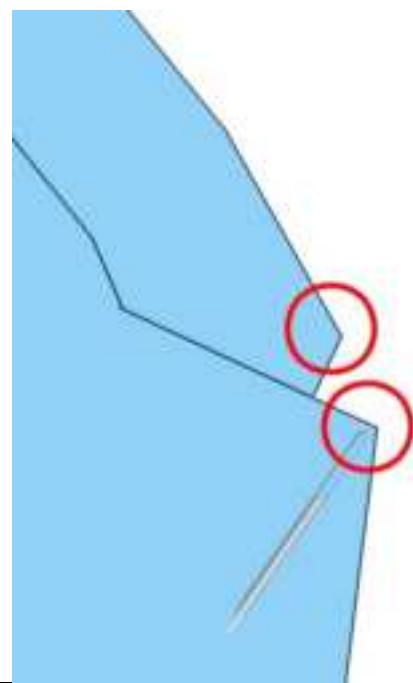
61. 表布側から表布だけをつまむ感じで外に出す。

〔袖口が表布と裏布つながっているので、  
表布を外に出せば袖も表に返る事になる。〕



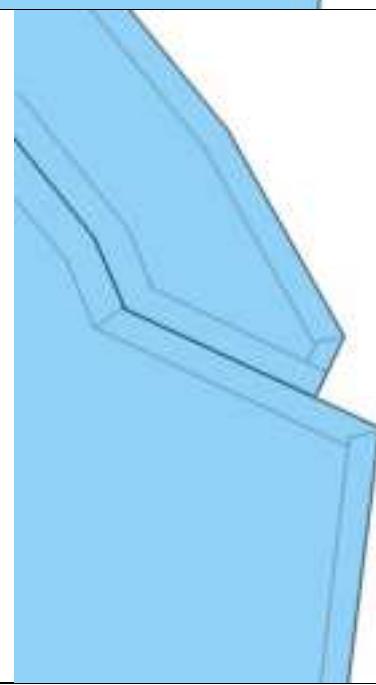
62. 襟などの角を太い針の“糸を通す方”で角を優しく押し出す。

- 〔 反対側も同じように整える。 〕



63. 襟の縫い代が重ならないように整える。

- 〔 反対側も同じように整える。 〕



64. 袖口の縫い代を後身頃側(背中側)になる様にする。

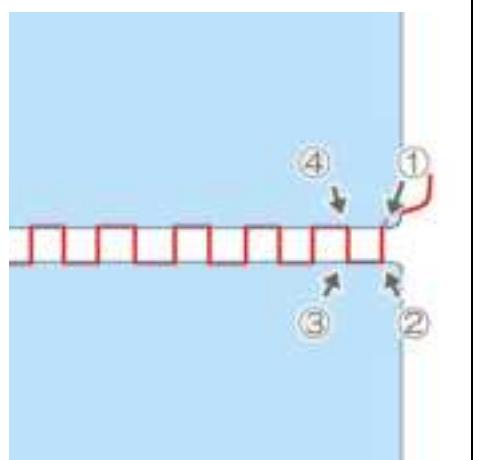
- 〔 指で出来ない場合は“靴下用編み棒”などの先端が少し丸くて柄が長いものがおすすめ。 〕



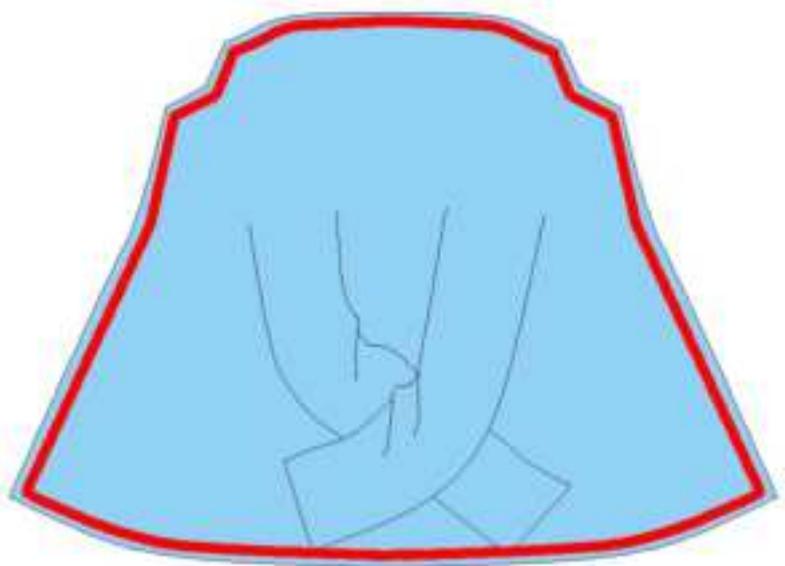
## 65. 裾の開きを“はしごかぎり”でとじる。

- ① 布の裏側から針を刺す。
- ② 反対側に針を刺し、布を 4mm 程すくう。
- ③ ②ですくった先から針を出す。
- ④ 反対側に針を刺す。
- ⑤ ①～④を繰り返す。

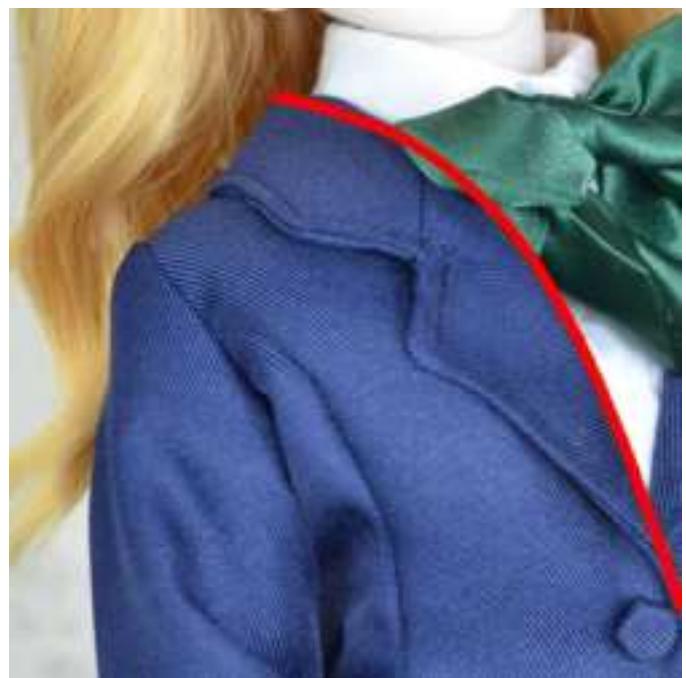
針は布に対して垂直に刺すと、終盤で布の長さ  
が違う等のトラブルが起き辛い。



## 66. 縁を一周ぐるっと縫う。

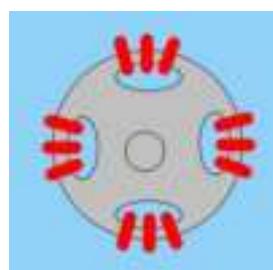


Tips：ドールはサイズが小さい分、  
布の弾力にシルエットが負ける事がある。  
使う布によっては“折り目加工液”を塗布して  
強制的に折る方が綺麗に仕上がる。



67. スナップと、ウエストストラップ飾りボタン、  
前身頃の飾りボタンを付ける。

[ スナップは外側だけでも OK ]



お疲れ様でした！